

イワシモツケ

Spiraea nipponica Maxim.

バラ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

落葉低木。高さ1~2mでよく分枝する。葉は狭卵形のものからほぼ円形のものまで変異が多く、両面無毛、裏面粉白色。花は径7~10mm、白色5弁。今年枝の先に径3~3.5cmの散房花序をつける。

国内分布

本州(近畿地方以東)。

県内分布

南加賀区、白山高地区。

生態など

花期は5~6月。袋果は8~9月に熟す。標高の高いところでは全体が小さく、葉も小さくなり、低いところでは大きくなる。

生育環境

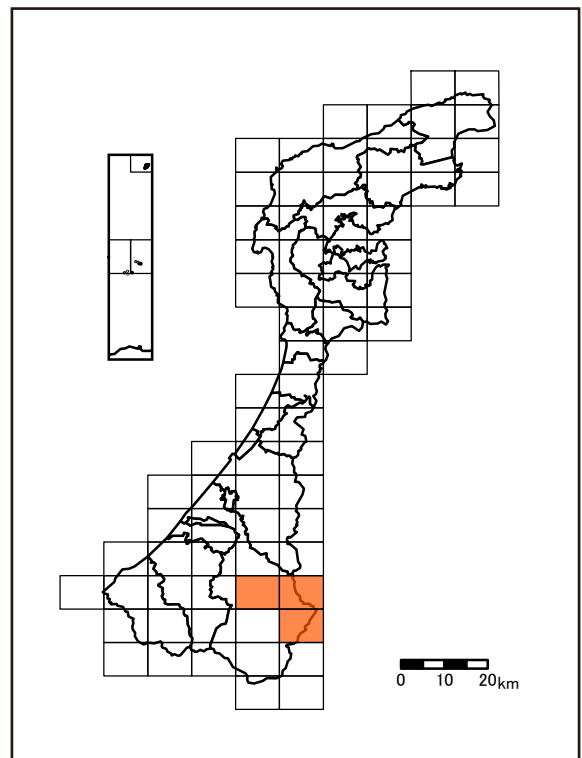
山地の岩場。

危険要因

石灰採掘、自然遷移、産地局限、その他(地表変動)。



白井伸和・2008年5月26日・白山市



県内の分布